

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

中厚板工場起重機容量決定根拠

架設場所	U.E.F.社提供			メスタ社提供			廣畑決定			備考
	台数	荷重(吨)	径間(米)	台数	荷重(吨)	径間(米)	台数	荷重(吨)	径間(米)	
鋼片整理場	2	10	30.5	1	25/10	30.5	1	15	30	分塊工場ヨリ押送シ来ル熱鋼片ヲ攝取リ冷却場ニ搬ケ又冷却セルモ通過ナル山積ニナスヲ、クリッピング・ブレン ヲ備フ。其、捲揚荷重ハ分塊工場、製出速度、此、起重機、走行分散速度ト、関係ヨリ15吨トス 冷却セル鋼片、運搬シテ鋼片手入ヲナシ又手入済ニシテ、整理シテ山積ニシ、又加熱炉ニ装入スベキモノヲ、ハイラ一ニ 運ブ。2台、起重機ヲ備フ。而シテ、其、捲揚荷重ハ、ハイラ一ニ、積載量ハ、廣畑使用予定、鋼片寸法ニ於テ25吨トス ハ、25%、過荷重トシテ20吨トス 鋼片整理場ニ於テ、各社提供、起重機数少クハ、外国ノ事情、具ニスルモノニシテ、建設費節約、為当方、於テハ鋼片ノ手 入ニ際シ、一、散々ニ、扱ケテ、並ニ表面ノ手入、亦ハ、各々、搬運シテ、表面ノ手入、スルト、云々、如キ、複雑ナル作業ヲナササル、得サレ ハ、是、ニ、一、台、専用セシムルヲ、望ム
加熱炉及 原動機室	1	75/25	19.8	1	50/10	19.8	1	65/20	20	
圧延及 冷却場	1	100/25	27.5	1	100/25	24.4	1	75/25	28	ロール組替、旋削ロール運搬並ニ整理、不良鋼板中間卸、諸機械予備品、組立、分解、手入等ヲ、スタマ3台、起重機ヲ備フ。 ロール組替ニ際シ、最大ナルモノハ、フロート・サット・ミル・バック・アップ・ロール・ニシテ、メタル・ボックス・ヲ附シ、1本、重量90吨ナリ、之、Cフック ヲ使用セザレバ、粗ロール機、モ、70吨、Cフックヲ使用スルニシテ、70+24=94吨ハ、最大重量ナル、故ニ、25%、過荷重ヲ許 ス。1台ヲ75吨起重機トス。又粗ロール機ヲ逆転式トセルヲ、ロール組替回数毎ニ二回、多キニ及ブコトナリ、仕上ロール機組替 同時ナル場合、組替、組替、故違ヲシテ、其、搬取リ並ニ取外シ、ロールノ中、重量輕キモノハ、他機ヲ以テ運搬セシ、其、 重量ハ、約25吨ニシテ、又、Cフック、重量モ、24吨ナリ、約20%、過荷重トシテ20吨起重機ノ台ヲ備フ。他ノ台ハ、同時ニ行ハルベキ頭 部剪断機切屑、取出シ、其他ノ予備品、運搬、中間卸、鋼板、整理、ナシモノニシテ、其、荷重、将来ニコイルノ製出、際ニ、必要ナル 容量トシ、且、又、前者ト共通セシムルヲ、20吨起重機トセリ。据付ニ際シ、テハ、スタマ1個100吨、Cフック、過荷重トシテ75吨ニテ 間ニ合ス
	3	20	30.5	3	20	30.5	4	15	30	
精整場	3	20	30.5	3	20	30.5	4	15	30	精整場、経費節約上、テ、アル、短キセシメ、厚板ノ冷却場、テ、間、合、ハ、途、中、ニ、テ、即、シ、冷却、再、再、コレ、ラ、テ、アル、上、ニ、運 ブ、ベキ、ヨリ、外国提供、台数、ヨリ、多、分、ニ、要、ス。加フル、本、部、寸、法、ニ、於、テ、不、規、則、且、短、キ、モノ、多、ク、從、テ、枚、数、多、ク、理、ニ、テ、起、重 機、使用、回数、甚、カ、チ、ナル、捲、揚、荷、重、ハ、ハイラ一、積、載、重、量、ヨリ、外国、20吨、推、薦、セル、モ、当、方、於、テ、ハ、鋼、板、ノ、長、ク、裁、切、合、短、キ、故、経 費、節、約、シ、15吨起重機トセリ。4台、起重機、ノ、分、担、主、要、作、業、ハ、次、ノ、如、シ。(1号)製、品、整、理、山、積、(2号)製、品、積、 出、(3号)未、冷、却、鋼、板、中、間、卸、及、再、揚、ケ、切、屑、等、短、尺、物、積、出、(4号)切、屑、並、ニ、異、形、切、鋼、板、運、搬、整、理、試、驗、材、運、搬、及、 製、品、検、査
ロール旋削場	1	50/10	22.8	1	75/25	30.5	1	50/10	25	旋削ロール機外シ、ロールベアリングノ組立分解ヲスタマ1台、起重機ヲ備フ。旋削ロール中重量最大ナルモノハ60吨(ベアリング ヲ附シタルモノトナリ)ナリ、20%、過荷重トシテ50吨起重機トス

記 大部分、起重機ハ、超過荷重ニテ作業スル事トシテ、建設費、節約セリ
 径間ハ、建家、必要面積並ニ諸設備機械、関係ヨリ、定マリタルモノニシテ、外国提供、資料ト殆ド一致セリ
 圧延及冷却場ハ、両者ヨリ同一径間トシ、冷却場ノ起重機、ミハ、圧延場ニテモ、利用出来得ル如クセリ。從テ、径間ヲ多少変更セリ。

日本製鐵株式会社廣畑製鐵所
 中厚板工場起重機容量決定
 根拠
 関係者 主任技師 〇〇〇
 完 成 昭和13年10月25日
 副副署 〇〇〇 00748

